

くまとり

# 議 会 だ よ り

No.58

令和4年8月  
発行

7月3日 長池オアシス  
ハスまつりが開催  
されました。



# 注目議案

令和4.6.16(木)  
総務文教常任委員会



令和4.6.15(水)  
事業厚生常任委員会



## 議案第38号 町の区域の変更について

町境界付近における土地利用形態の変更に伴い、町の区域が不明確になるので、区域を変更する。  
野田2丁目の一部区域を紺屋1丁目に編入する。



凡 例	
町 界	-----
変更区域	<span style="background-color: #0070C0; color: white;"> </span>

## 議案第34号 工事請負契約の締結について

町道久保高田線歩道拡幅工事(R4-1)  
契約先:株式会社 阪南工務店  
契約金:7,764万5,700円  
工 期:令和5年3月24日まで

<工事の概要>  
ひまわりドーム下交差点からつばさが丘下交差点までの294m区間  
自転車歩行者道(4.5m)を設置する。  
自転車道(2m)歩行者道(2m)ガードパイプ(0.5m)  
自転車道は青色、歩行者道は緑色にカラー化する。



## (議案第39号・40号)令和4年度熊取町一般会計補正予算の内訳

	追加額	総 額	主な内容
議案第39号	2億9,034万9千円	150億7,997万5千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルスワクチン接種(4回目)体制整備7,041万9千円 個別接種委託料・コールセンター委託料など</li> <li>○公民館・町民会館整備事業 1億9,503万円</li> <li>○AIオンデマンド交通実証実験の再実施671万5千円</li> <li>○自宅療養者及び濃厚接触者への生活支援パックに係る経費108万円</li> </ul>
議案第40号	2億7,571万5千円	153億5,569万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域振興券事業 2億4,047万2千円 町民1人につき5千円の地域振興券を交付 (7月1日時点で住民基本台帳に載っている方が対象、新生児は12月31日生まれまで対象) 8月下旬から家族分を世帯主に郵送し、10月から来年1月まで町内で利用できる。</li> <li>○低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業 3,524万3千円 食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯への支援(児童1人あたり5万円)</li> </ul>

# 6月定例会の

## 議案第35号

### 工事請負契約の締結について

熊取町立東小学校大規模改造工事（2期）について制限付一般競争入札により契約を締結

契約先:杉本建設(株)

契約金:1億4,077万9,100円

工期:令和5年2月28日

## 議案第37号

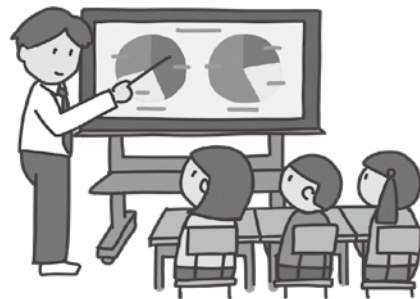
### 熊取町立小学校大型提示装置の購入について

熊取町立小学校大型提示装置を購入するため指名競争入札により契約を締結

契約先:日本電通(株)

契約金:4,811万6,640円

納入期限:令和4年10月31日



## 議案第36号

### 救助資機材搭載型消防ポンプ自動車の購入について

救助資機材搭載型消防ポンプ自動車2台購入するため指名競争入札により契約を締結

契約先:日本機械工業(株)大阪営業所

契約金:6,765万円

納入期限:令和5年3月31日

車両配備場所:熊取町消防団

第1分団器具庫

第3分団器具庫



### 熊取町議会から 各関係省庁に提出 された意見書

- 地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書
- 環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB(注)化のさらなる推進を求める意見書

(注) ZEB(ゼブ)とは、Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、建物で消費する年間の1次エネルギー(自然界から得られた変換加工しないエネルギー)の収支ゼロを目指した建物のことです。

# 6月定例会

6月8日から21日までの日程で6月定例会が開催されました。

## 地域振興券1人あたり5,000円全町民に交付！ (10月1日使用開始)

町長提案の9件「後期高齢者医療条例の一部を改正する条例」「工事請負契約の締結について（熊取町立東小学校大規模改造工事2期）」ほか、議員提出議案「地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書」ほか1件は、全会一致で可決され、議員提出議案「夢洲IR区域整備計画の賛否を問う住民投票の実施を求める決議」は賛成多数で可決されました。

また、補正予算(第2号)には、スマートモビリティ促進委託料、新型コロナウイルスワクチン接種事業委託料等、補正予算(第3号)には地域振興券事業等が計上されています。

### 地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)について

国の令和4年度コロナ対策予算費等から合計1兆円を活用することとされ、熊取町に1億6190万円の交付限度額が示されました。コロナ禍における物価高騰等による影響を受けている生活者等を幅広く支援し、世代間の公平性の確保と地域経済の活性化を図る観点から、「地域振興券事業」を実施。概算事業費は2億4048万円(地方創生臨時交付金とくまとりふるさと応援基金を繰り入れ活用)



二見裕子議長

### もくじ

6月定例会	2～4ページ
一般質問	5～7ページ
決議	8ページ
政策検討勉強会	9ページ
議会報告会	10ページ
特別委員会	10ページ
熊取町公共交通会議	11ページ
9月定例会の予定	12ページ

### 全国町村議会議長会

5月30日(月)東京国際フォーラムで全国の議長・副議長が1200名参加しての研修会が3年ぶりに開催され、出席しました。

7月8日に安倍晋三元内閣総理大臣が凶弾に倒れ、生涯を閉じられました。心からご冥福をお祈り申し上げます。



各議員が問う！  
これどうする！

# 一般質問

文野 慎治	1	高齢者福祉の現状と課題について（「いきいきくまとり高齢者計画2021」の中間年として現状の認識について）	坂上巳生男	1	コロナ禍と物価高騰の下での住民生活を支える支援策について
	2	防災対策について		2	社協による高齢者移送サービス（行こうCar）の現状について
田中 豊一	1	京都大学複合原子力研究所の今後と熊取町の発展について	矢野 正憲	1	中学部活の地域移行・地域委託について
	2	小中学校での不登校対策について	河合 弘樹	1	防災に係る取り組みについて
	3	大阪・関西万博の熊取町の活かし方について	2	熊取町のPRについて	
坂上 昌史	1	広報戦略課について	浦川 佳浩	1	「ESD教育の更なる推進」・「グローバル人材の育成」について
	2	熊取町スマートシティ構想について	2	教員の働き方改革の推進について	
渡辺 豊子	1	コロナ禍での物価高騰から町民生活を守る経済対策について	江川 慶子	1	住民にわかりやすい情報発信について
	2	ミライROIDの導入について	2	補聴器購入への補助について	
	3	医療用ウィッグ等購入費助成事業について	田中 圭介	1	都市公園について
	4	防災における女性活躍の推進について	2	幼保・小中学校の幼児・児童生徒のマスクについて	
			3	くまとりコロケについて	

町のさまざまな課題について議員が提案も含めて、町に考えを問うのが「一般質問」。ここでは、各議員の質問内容をダイジェスト版でお知らせします。

## 自主防災マニュアル 3者協議早急に

文野 慎治

文野 慎治



**問** 地区別防災マニュアル作成状況は。年度内に、目標の10地区で作成する。

**要望** 避難所へのペット同行避難のマンナー啓発教育を、広報くまとりを活用して今から行うべき。

**要望** 先行する地区での完成事例を活用すべき。3者協議が無ければ実態に即したマニュアルはできない。

**問** 大規模災害を想定した総合防災訓練の実施計画は。

**答** 大きくリニューアルした住民参加型の防災訓練を10月23日に予定。



## 京大研究用原子炉廃炉

田中 豊一

田中 豊一



**問** 京都大学複合原子力科学研究所が熊取町の発展に果たしてきた功績は大きいと思うが、どの様な認識か？

**答** 運転終了は大きな転換点だが、今後の連携は？

**答** 昭和38年の設置以降、昭和39年に熊取駅快速停車。昭和45年の都市計画法の施行以来、大阪市内まで30分の住宅都市として発展、3つの大学を抱える学園文化都市として発展するなど、熊取町の発展に大きく寄与してきた。

**町長** 京大の新たな計画、協議を熊取町の発展に繋げる。



### 様々な行政手続きの オンライン化を！

坂上 昌史

昌史



**問** 「熊取町スマートシティ構想」について令和4・5年度は何に取り組んでいくか？

**答** 住民票等の交付手数料の窓口支払いのキャッシュレス化。子育て介護関連の26手続きについてマイナポータルからオンライン手続きを可能とする行政DXの各種整備等。令和5年度には全庁的に申請手続きを洗い出し更なる行政手続きのオンライン化に取り組む。

**要望** 申請手続きのオンライン化や窓口のキャッシュレス化など早く実現して頂きたい。



### 物価高騰下での住民 生活を支える支援を！

坂上 巳生男

巳生男



**問** コロナ禍に加え、ウクライナ情勢の影響などによる物価高騰で住民生活は厳しい。熊取町としての支援策を検討すべきでは。

**答** 地方創生臨時交付金を活用し、住民一人5千円の地域振興券を配布すべく、準備を進めている。概算事業費は2億4千万円で、ふるさと応援基金も活用しながら実施したい。

**意見** 住民を支える事業として評価する。

る。

**問** 生活保護の相談数が2倍に増加したが受給者は増えてない。きめ細かな支援が必要では。

**答** 社協、CSWなどが支援を行う。相談しやすい環境づくりに努めている。



### 一人5000円の地域振興券 を配付する！

渡辺 豊子

豊子



**問** 物価高騰から町民生活を守るために、地方創生臨時交付金を活用できる。町としての様な経済対策を検討しているのか？

**答** 交付金を活用し、地域振興券配付事業を検討している。住民一人当たり5000円。

**問** 公明党は5月6日に緊急要望書を提出。地域振興券配付、水道基本料金減額や給食費の負担増の抑止を要望し

たが？

**答** 給食費負担増抑止は、町財源で対応する。

**問** 医療用ウィ

ツグ等購入費助成事業について

**答** 具体的に向きに検討する。



### 休日の部活地域移行へ

矢野 正憲

正憲



**地域移行は教員の負担軽減になる**

**問** スポーツ庁は、教員の働き方改革の一環として、公立中学校の休日部活動の指導を学校から切り離し、地元の総合スポーツ団体や大学と連携させる、地域移行へ委ねる方針だ。本町の対応考えは？

**答** 部活動は教師の献身的な勤務によって支えられており、長時間勤務の要因であることや、指導経験のない教師

にとって大きな負担となっている。本町にしても、部活動の地域移行は教員の負担軽減に資するものと考えている。

地域移行に際しては、保護者に対して、説明会を行うなど、丁寧な説明を心がけていきたい。



## 食糧危機に備えて長期保存 できる非常食の購入を

河合

弘樹



**問** 非常食・備蓄食といえは保存期間が大体3〜5年程度のもが多いが、世界的な食糧危機に備えて長期保存できる、食品などの購入等の検討はしているのか？

**答** 食糧難を見越して、長期保存の食料を備蓄することは、災害用の食糧備蓄とは違う観点でとらえており、今後の国・府における議論を注視していく。加えて、更新の機会にあわせて、改善を

図っていく。

**要望** 全国1000以上の企業・団体が備蓄食として導入している。常温で25年も長期保存でき、コスト面も割安のものがある。  
本町でも是非導入していただきたい。



## ユネスコスクール加盟に 向けて尽力せよ

浦川

佳浩



**問** 子ども達がグローバル社会で活躍できる様、世界11000校が加盟するユネスコスクールに本町の学校も加盟し、国際交流を体験できる環境構築に尽力すべきと考えるがどうか。

**答** まずは中学校1校で加盟に向けて進めていく。  
**問** 教員の時間外勤務時間の状況が、全国平均と比べ本町の小・中学校の教員の方が異常に高い状況だが、改善に

向けてどう取り組むのか。

**答** 教員の意識改革を徹底し、時間外勤務時間の公表や外部人材の活用、ICTを活用したデジタル化を更に進めていく。



## インクルーシブ公園を熊取に 造ろう！

田中

圭介



**問** 町内に都市公園は何カ所あるか？  
**答** 公園115カ所・遊具417基。

**問** インクルーシブ遊具の設置はしているか？

**答** 無い。

**問** 今後、インクルーシブ遊具・公園を造る計画・予定はあるか？

**答** 遊具更新に係る選定の際には、今後インクルーシブ遊具の視点も加え、遊具更新を進める。

**要望** 現在、南大阪でインクルーシブ公園は一方所もない。是非、障がいの有無に関係ないインクルーシブ公園を造り、誰でも遊べる公園を熊取に設置していただきたい！



## 聞こえにくい方へ 補聴器購入の補助を

江川

慶子



**日常生活に補聴器は必需品だ**

**問** 難聴になれば生活に様々な支障が出てくる。高齢者の社会参加や認知症予防が必要であるが高額である。補助制度を求めるといかがか？

**答** 近隣では補助制度が広がっていない。心情的には理解するが他の制度とのバランスで考えたい。

**要望** 全国で補聴器購入補助制度が広がっている。近隣では貝塚市が取り入れられた。まずは口腔の状態などと同じように住民の実態把握に努められ、補助の導入を検討されたい。



# 「夢洲IR区域整備計画の賛否を問う 住民投票の実施を求める決議」

審議の動画はこちら  
(本会議最終日)



提出者：文野慎治 賛成者：矢野正憲、浦川佳浩、坂上巳生男

(採択：賛成多数)

## <決議要旨>

大阪府議会、大阪市議会においてIR整備計画が既に可決されているが、6月6日に整備計画の賛否を問う住民投票を求める直接請求署名が大阪府内72市区町村に提出された。大阪府はこれを重く受け止めるべきである。

大阪IR株式会社との協定書により、当初のIR基本構想は大きく中身が変更されている。

IR整備法は自治体に対し、整備計画を作る上で「住民の意見を反映させるために必要な措置」として、地元議会の承認とは別に公聴会などの実施を義務づけ、審査においても「地域における十分な合意形成」を評価基準の一つとしている。

よって熊取町議会は、IR区域整備計画について大阪府民の賛否を問う住民投票の実施を強く求めるものである。

## <提案理由>

6月6日に整備計画の賛否を問う住民投票を求める直接請求署名が大阪府内72市区町村選挙管理委員会に提出された。総署名概数は208,947筆に達した。(法定数146,472人)

法定数を超えた市区町村は54で、75%を超えた。

よって熊取町議会は、IR区域整備計画について大阪府民の賛否を問う住民投票の実施を強く求めるため、本決議案を提出する。



(※写真はイメージです)

## 反対討論

田中 豊一

法律の規定による直接請求である20万筆を超える署名を否定するものではない。

吉村大阪府知事は要件が整えば住民投票条例は提出すると表明しているが、そもそもIR整備には住民投票の規定は無く必要条件ではない。

大阪府議会、大阪市議会でIR整備計画は既に可決され国に審査を提出している。言うならば大阪府としての結論は出ている。

大阪府議会が行う採決に熊取町議会が決議という形でプレッシャーを与えるのは反対である。

## 賛成討論

共産党議員団

IR整備計画では、開業以降に年1兆1,400億円の経済波及効果が謳われている一方、ギャンブル依存症の増加、犯罪増加などによるマイナスの影響額については不明だ。カジノ施設への日本人などの入場者数を約1,070万人と見込み、基本構想での約430万人の2.5倍に。大阪市長が予定地の液化化対策などに790億円の公費負担を約束したことも大きな問題だ。法定数を大きく超える署名が大阪府下72市区町村の選挙管理委員会に提出された。 住民の願いを重く受け止め賛成する。

## その他討論

熊取公明党

住民投票に反対するものではないが、正式に手続きがなされている中で、熊取町議会だけが決議をしなければならない意義について理解できないため、賛成も反対もできない。

## 議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示

(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

6月定例会審議案件	議員名	田中豊一	大林	浦川	坂上昌史	文野	鱧谷	田中圭介	河合	矢野	渡辺	江川	坂上巳生男	二見議長
	会派名	創生	創生	未来	未来	熊愛	共産	新政	新政	新政	公明	共産	共産	公明
議員提出議案第6号 夢洲IR区域整備計画の賛否を問う 住民投票の実施を求める決議		×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	—

【会派名】 創生:創生くまとり 共産:日本共産党熊取町議員団 公明:熊取公明党 新政:新政クラブ



## 政策検討 勉強会



5月18日に京都大学複合原子力科学研究所から中島 健所長、田中浩基教授にお越しいただき、「BNCTの現状と今後の展開について」の勉強会を開催しました。

BNCTの現状については、がん治療、原子炉 BNCTの歴史、世界のBNCT施設、京大炉における臨床研究等、説明がありました。

今後の展開として、KUR(5,000kw)の運転が令和8年5月に終了後は、加速器による新規薬剤開発、獣医学BNCTへの適応等に取り組む。

BNCTのニーズは高まっているとの話がありました。



## 議会報告会

### ～議会とミーティング～

内容はこちら



令和4年5月22日(日)午前10時から煉瓦館(コットンホール)にて「議会報告会～議会とミーティング」を開催しました。

コロナ禍のため2年余り中止していましたが、当日は感染予防対策を徹底し、住民の方々との意見交換や要望をお聞かせいただきました。今後の施策に反映できるよう、努めてまいります。

担当議員：予算審査特別委員会委員

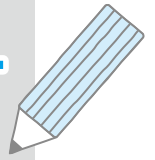
二見裕子、田中圭介、矢野正憲、  
江川慶子、浦川佳浩、田中豊一、  
大林隆昭

手話通訳：シュワ'Kさん



# 特別 委員会

# 開催報告



## 都市計画道路建設促進特別委員会



令和4年6月16日に都市計画道路建設促進特別委員会を開催しました。

案件は都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての1件です。

### 「大阪岸和田南海線」

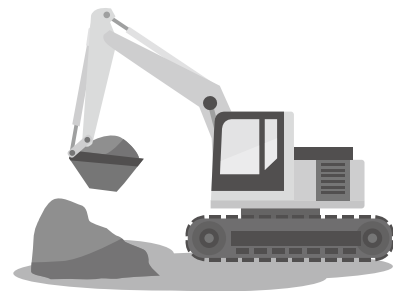
- ・第1期区間（泉佐野市界～泉佐野打田線）の令和4年度の予定は未買収地16者の物件調査、電線共同溝工事
- ・第2期区間は橋梁下部工事（住吉川）、電線共同溝詳細設計、物件調査、用地買収。事業用地については47者中12者から取得済み。

### 「泉州山手線」

令和4年度は名越工区の用地買収を実施予定。

本町の整備促進支援は七山北地区の地籍図、地籍簿の作成。

地権者に閲覧いただき業務が完了予定。



## 原子力問題調査特別委員会



令和4年6月21日に原子力問題調査特別委員会を開催しました。

京都大学複合原子力科学研究所が本年4月1日に京都大学研究用原子炉(KUR)を、令和8年5月をもって運転を終了するとの公式発表を受けて、熊取町原子力問題調査特別委員会を令和4年6月21日に開催しました。議題は、京都大学研究用原子炉(KUR)等の今後の在り方についての1件でした。

京都大学からは、令和8年5月にKUR(5,000kw)の運転を終了すること、研究所の今後についての説明がありました。

報告として、ポニー工業株式会社から熊取町とポニー工業とが交わしている「放射線同位元素等の安全管理と周辺住民の安全確保並びに公害防止に関する協定書」及び「覚書」の変更についての説明がありました。

## 第5回



# 熊取町公共交通会議



令和4年5月19日(木)に、第5回熊取町公共交通会議が開催され、町議会からは河合弘樹副議長と渡辺豊子事業厚生常任委員会委員長が委員として出席しました。

<会議の内容>

### ●AIオンデマンド交通実証実験の再実施について

オンデマンド交通(タクシー)とは、事前に予約することで、各地域から目的地に行き来できる乗り合い型タクシーです。

令和4年1月に実証実験を開始しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためまん延防止等重点措置の適用がなされたので、一旦中止となりました。

今回、実施地区や目的地を追加し、再度実証実験を行うことになりました。

(下線を引いた箇所は追加したところです)

- 実施期間：令和4年9月から2カ月程度
- 実施地区：自由が丘、五月ヶ丘、小谷、若葉、緑ヶ丘、高田
- 乗降場所：【地域内】各地区内3か所程度  
【目的地】JR熊取駅、永山病院、万代、熊取町役場、松源、煉瓦館、ひまわりドーム、バス方転地2か所
- 1乗車： 大人200円  
子ども100円  
(小学生以下)

※広報9月号にて記事掲載予定



## 令和3年度 議会政務活動費収支報告の訂正について

前号の議会だよりで報告しました「令和3年度議会政務活動費収支報告」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

<訂正内容>

日本共産党熊取町会議員団

- 支出合計金額の訂正 (誤) 456,679円⇒(正) 457,067円
- 支出金額の誤りによる訂正  
事務費 (誤) 307,513円⇒(正) 307,901円



小学校

運動会

## 9月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合があります。  
日程は変更する場合があります。事前にお問い合わせください。(議会事務局 072-452-9023)

みんなの議会、  
傍聴しませんか？

会議はいずれも  
午前10時からです。

熊取町議会Youtubeチャンネルでライブ中継、  
録画配信を行っています。

本会議の日程 **9月7日(水)・8日(木)・9日(金)・29日(木)**  
[予備日]9月12日(月)

委員会の日程

議会運営委員会	<b>9月1日(木)・14日(水)</b>	(9月14日(水)の 議会運営委員会のみ 午後1時30分から)
事業厚生常任委員会	<b>9月14日(水)</b>	
総務文教常任委員会	<b>9月16日(金)</b>	
決算審査特別委員会	<b>9月20日(火)・22日(木)・26日(月)</b>	[予備日]9月27日(火)

## 編集後記

コロナの感染は第7波  
に入りました。

しっかり予防し、一日  
も早いコロナの終息を願  
います。

議会だよりは、先月号  
より写真を多く取り入れ  
読みやすく、わかりやす  
い紙面をと頑張っていま  
す。

お気づきの点がありま  
したらお知らせください。  
みんなで力を合わせて  
議会だよりの改善、議会  
改革に取り組んで参りま  
す。

(H・Y)

## 広報委員会

委員長	河合 弘樹
副委員長	文野 慎治
委員	大林 隆昭
委員	坂上 昌史
委員	豊谷 陽子
委員	渡辺 豊子
委員	田中 圭介

